

# 次世代経営者育成講座

～複雑化する経営環境に対応する次世代リーダーを育てる～

＜ねらいと特徴＞

各界のトップランナーから学ぶ  
時流を捉える思考力を鍛え、マインドチェンジを図る  
グループディスカッションで異業種交流

- 日時 2022年11月11日 (金)、12月15日 (木)、  
2023年1月19日 (木)、2月2日 (木)・2月20日 (月)  
全5回 各回13:00～16:00 (※2/2のみ17時終了予定)
- 場所 京都経済センター等 (裏面ご参照)
- 対象 会員限定、30～40代の経営幹部、幹部候補者
- 定員 36名 (先着順) ※1社複数名のご参加は別途相談
- 参加費 30,000円  
※お申し込み後、請求書をお送りいたします。
- 申込み 京都商工会議所HPよりお申し込みください



ファシリテーター 嶋田 敏 氏 (京都大学 経営管理大学院 講師)



(一言) 講師の講演内容を身近なテーマに置き換え、参加者とのディスカッションを通して、知識の定着とマインドチェンジをサポートいたします。

(略歴) 東京大学工学部卒業、同大学大学院工学系研究科博士後期課程修了。博士 (工学)。京都大学経営管理大学院特定助教を経て、2019年から現職。サービスプロセスのモデル化・シミュレーションやサービスに関する定量分析 (業務時間・顧客満足度・従業員のモチベーション等) を研究テーマとしている。

(プログラムは裏面ご参照)

## ■プログラム

### 第1回（11月11日（金））京都流経営とこれから求められる人材像

会場：京都経済センター3階 3-H会議室

講師：上田 輝久氏（株式会社 島津製作所 代表取締役 会長）



（要旨） 連綿と受け継がれる仏具職人・初代・島津源蔵のものづくりのDNA。「頼まれればなんでもつくる」、コロナ禍でPCR検査機器を早期開発するなど、チャレンジ精神あふれる社風が醸成されている。伝統と革新を重んじ、新たな顧客価値を創造するために、どのようなマインドチェンジが必要か、これからの時代に求められる人物像に迫る。

（略歴） 京都大学大学院工学研究科修士課程を修了し、島津製作所に入社。米カンザス大学との共同ラボのマネジャーを務める。分析機器事業部LC部長、LCビジネスユニット統括マネジャー、分析計測事業部品質保証部長、執行役員分析計測事業部副事業部長、取締役分析計測事業部長を経て代表取締役社長へ。2022年4月より現職。

### 第2回（12月15日（木））経営戦略としてのダイバーシティ・マネジメント

会場：京都経済センター7階 京都商工会議所 会議室7-EF

講師：内永 ゆか子氏（NPO法人J-Win 会長理事）



（要旨） ビジネス環境は予測不能な時代を迎え、企業が持続的な競争力を持ち続けるためには、これまでの成功体験に捉われない多様な価値観を持つ人材の活用が重要となる。ダイバーシティとは組織にイノベーションをもたらす原動力であり、有効な経営戦略である。日本が世界から大きく後れをとった女性活用はその“多様性”に向けた第一歩となる。

（略歴） 東京大学理学部物理学科を卒業し、日本IBM株式会社に入社。女性として初の取締役役に就任し、常務取締役、取締役専務執行役員などを歴任。2008年に同社を定年退職し、ベルリッツコーポレーション代表取締役会長兼社長兼CEOに就任。2013年に同社名誉会長を退任。2007年にNPO法人J-Winを設立し、現在、会長理事。

### 第3回（1月19日（木））時代を切り拓く創造力とテクノロジー

会場：京都経済センター7階 京都商工会議所 会議室7-AB

講師：澤 円氏（株式会社 圓窓 代表取締役 / 元マイクロソフト 業務執行役員）



（要旨） windows95の登場による急速なPC普及、ガラケーからスマートフォン、所有からシェアリングなど、技術進化とともに、私たちの生活やビジネスを取り巻く環境は変化し続けている。本格的なDX時代の到来を機会と捉え、自社のビジネスモデルの転換を図り、新たに顧客価値を創造する発想法や気づきを醸成します。

（略歴） 立教大学経済学部卒。生命保険のIT子会社勤務を経て、1997年、日本マイクロソフト(株)へ。ITコンサルタントやプリセールスSEを経て、2011年よりマイクロソフトテクノロジーセンターセンター長として幅広いテクノロジー領域の啓蒙をおこなった。2020年8月に退職し、数多くの企業の顧問などを務めDX推進のサポートを行なっている。

### 第4回（2月2日（木））「不確実な時代を生き抜くために～和敬清寂の精神に学ぶ～」

会場：裏千家内 ※本回のみ17時終了予定

講師：千 宗室氏（茶道裏千家家元・今日庵庵主）



（要旨） 全く予想していなかったことが立て続けに起こる現代を生き抜く知恵を、千利休居士以来不変の“茶の湯の精神”から学びます。本講は、講話と体験の2部構成です。日本文化のポータルサイトと称される茶道との出会いが、次代のリーダーとしての礎になることを願っています。

（略歴） 平成14年、裏千家16代家元継承。（社）京都 J C 理事長、（社）日本 J C 近畿地区協議会会長、日本 J C シニア・クラブ筆頭世話人代表、（社）日本 Y P O 会長、等を歴任。現在、（公財）京都文化交流コンベンションビューロー副理事長、（公財）稲盛財団理事、大阪・関西万博日本館政府出展事業検討会議検討委員、（公社）2025年日本国際博覧会協会シニアアドバイザー等をつとめる。

### 第5回（2月20日（月））ポストコロナ時代のリーダーとは

会場：京都経済センター7階 京都商工会議所 会議室7-AB

講師：原 良憲氏（京都大学 経営管理大学院 教授）



（要旨） 働き方・価値観の多様化、少子高齢化の加速、不安定な国際情勢など、企業経営を取り巻く環境が大きく変化している。ニューノーマルの時代において、柔軟かつ迅速な意思決定やコアコンピタンスを活かしたイノベーションの創出が求められる。第1～4回までの学びを総括し、ポストコロナ時代のリーダー像を探る。

（略歴） 東京大学工学部電子工学科卒業。京都大学博士。日米の研究拠点でWeb・メディア情報管理などの研究・事業開発に従事。京都大学経営管理大学院附属経営研究センター長、京都大学経営管理大学院院長、科学技術振興機構研究開発戦略センター特任フェロー、サービス学会会長などを務める。